2022年1月期 決算説明会

2022年 3月17日

株式会社OSGコーポレーション

会社概要

社　名：株式会社OSGコーポレーション
　　（東証JASDAQ：6757）

本　社：大阪市北区天満1-26-3

設　立：1970年8月29日

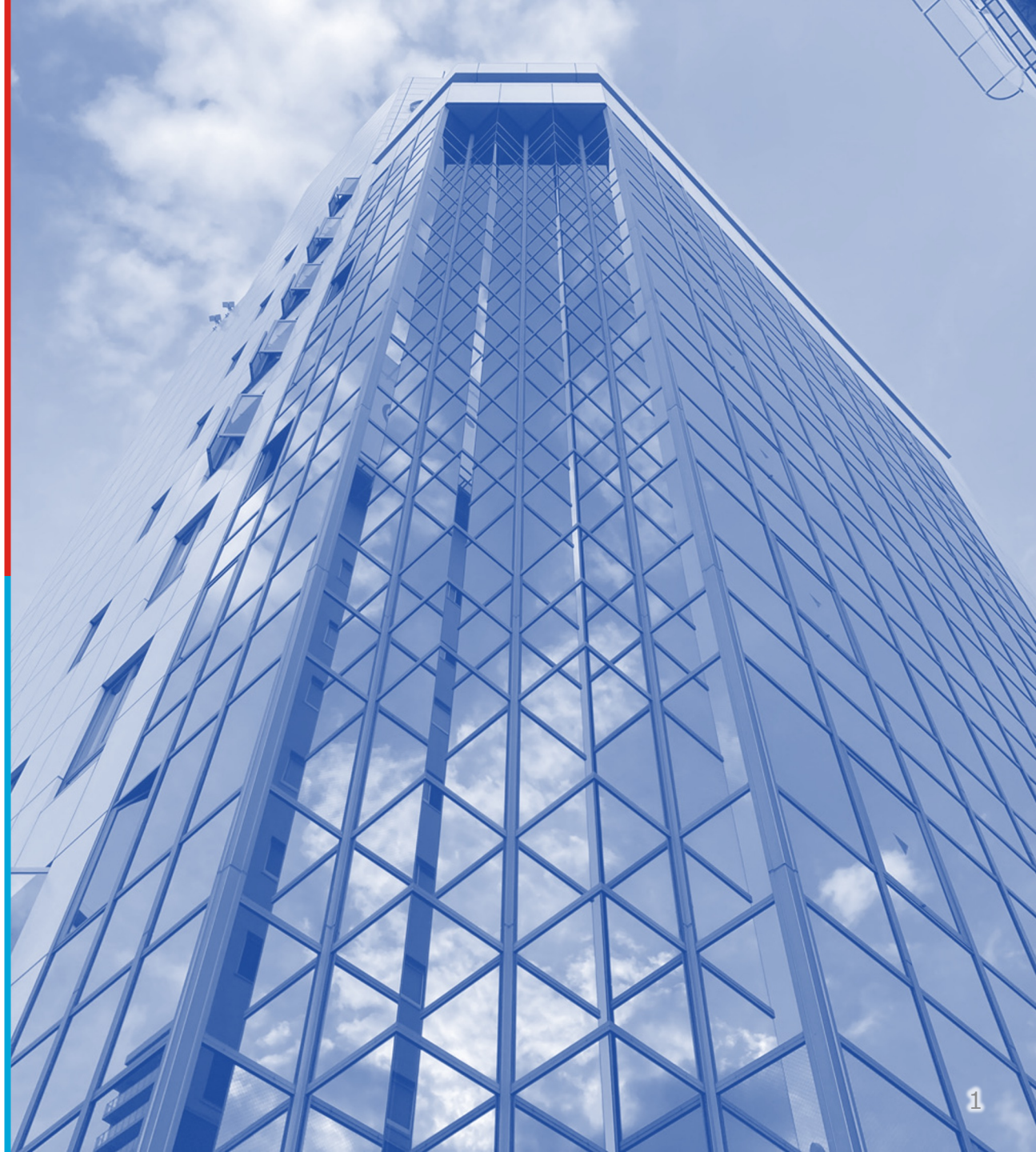
代表者：代表取締役会長兼CEO　　湯川 剛
　　代表取締役社長　　山田 啓輔

資本金：601百万円（発行済株式数：550万株）

社　員：505人（グループ）　※2022年１月現在

事　業：機能水総合メーカー
企画・開発から製造・販売・メンテナンスまでの一貫体制

主　要　① (株)OSGウォーターテック（水関連機器の製造）
連　結　② (株)ウォーターネット（HOD（水宅配）事業）
子会社：③ (株)銀座仁志川（フランチャイズ事業）



OSGグループ主要企業

株式会社
OSGウォーターテック

埼玉県川越市
水関連機器製品の製造

株式会社
ウォーターネット

東京都中央区
HOD（水宅配）事業

株式会社
銀座仁志川

東京都中央区
フランチャイズ事業

欧愛水(上海)環保科技
有限公司

中国上海市
中国国内外向け製品の製造・販売

株式会社
OSGコーポレーション

大阪市北区 ／ グループ企業本社
全国　10　事業所

１．2022年1月期 決算の概要

２．2023年1月期 の見通し

３．事業セグメントの概要

４．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

５．企業価値向上の取り組み

1．2022年1月期 決算の概要

2．2023年1月期 の見通し

3．事業セグメントの概要

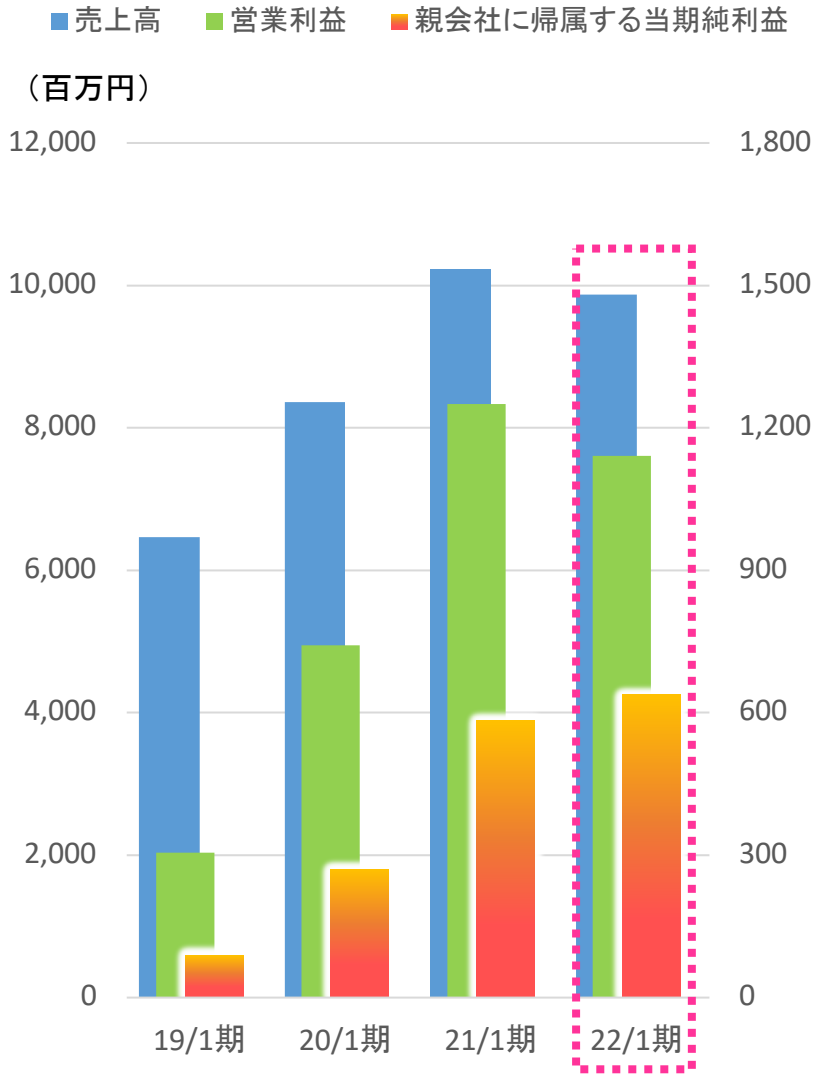
4．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

5．企業価値向上の取り組み

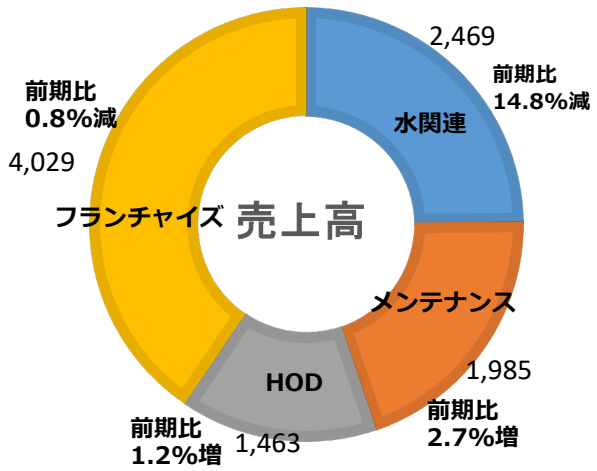
22/1期 決算の実績

（単位：百万円）

	19/1期	20/1期	21/1期	22/1期			
	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	前期比	計画 (構成比%)	計画比
売上高	6,466 (100%)	8,359 (100%)	10,235 (100%)	9,867 (100%)	96.4%	11,100 (100%)	88.9%
営業利益	305 (4.7%)	742 (8.9%)	1,250 (12.2%)	1,141 (11.6%)	91.3%	1,520 (13.7%)	75.1%
経常利益	425 (6.6%)	740 (8.9%)	1,254 (12.3%)	1,161 (11.8%)	92.6%	1,520 (13.7%)	76.4%
親会社に帰属する当期純利益	90 (1.4%)	271 (3.2%)	583 (5.7%)	638 (6.5%)	109.5%	700 (6.3%)	91.2%



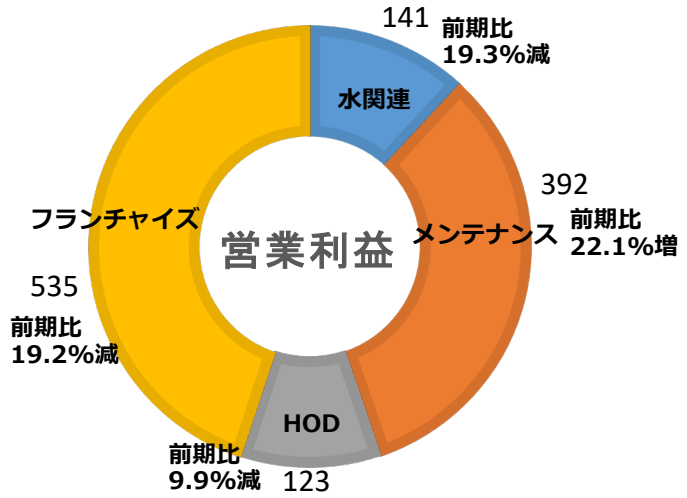
22/1期 決算の実績（セグメント別）



メンテナンス、HODが増収
水関連が減収

（単位：百万円）

売上高	20/1期	21/1期	22/1期	前期比
水関連	2,874	2,897	2,469	85.2%
メンテナンス	1,594	1,933	1,985	102.7%
HOD	1,368	1,446	1,463	101.2%
フランチャイズ	2,605	4,062	4,029	99.2%
合計	8,359	10,235	9,867	96.4%



メンテナンスが22.1%の増益
水関連、FCとHODが減益

（単位：百万円）

営業利益	20/1期	21/1期	22/1期	前期比
水関連	69	175	141	80.7%
メンテナンス	256	321	392	122.1%
HOD	72	137	123	90.1%
フランチャイズ	451	662	535	80.8%
合計	742	1,250	1,141	91.3%

22/1期 決算の実績（キャッシュフロー）

（単位：百万円）	21/1期	22/1期
営業活動によるキャッシュフロー	1,117	649
投資活動によるキャッシュフロー	△619	△588
財務活動によるキャッシュフロー	△378	△142
現金及び現金同等物の期末残高	699	622

キャッシュフローの主要因

営業ＣＦ ・・・ 税金等調整前当期純利益1,151百万円、減価償却費117百万円の収入
法人税等の支払額592百万円等の支出

投資ＣＦ ・・・ 有形固定資産の取得額215百万円、無形固定資産の取得額188百万円、
定期預金の純増加額184百万円等の支出

財務ＣＦ ・・・ 長期借入れによる収入191百万円等の収入
配当金の支払額174百万円、長期借入金の返済143百万円等の支出

22/1期 決算の実績（貸借対照表）

（単位：百万円）	21/1期	構成比（%）	22/1期	構成比（%）	増減額	備考（増減要因）
流動資産	**4,340**	69.4	**4,477**	65.7	**137**	
現金・預金	**2,531**	40.5	**2,636**	38.7	**105**	
受手・売掛金	**1,093**	17.5	**1,047**	15.4	**△46**	売掛金49百万円の減少等によるもの
棚卸資産	**646**	10.3	**663**	9.7	**17**	原材料及び貯蔵品21百万円の増加等によるもの
固定資産	**1,916**	30.6	**2,336**	34.3	**420**	建物及び構築物219百万円、借地権178百万円の増加等によるもの
資産合計	**6,257**	100.0	**6,813**	100.0	**556**	
流動負債	**2,399**	38.3	**2,166**	31.8	**△233**	未払法人税等195百万円、流動負債その他32百万円の減少等によるもの
固定負債	**773**	12.4	**956**	14.0	**183**	固定負債その他87百万円、資産除去債務59百万円、長期借入金47百万円の増加等によるもの
負債合計	**3,172**	50.7	**3,123**	45.8	**△49**	
株主資本合計	**2,604**	41.6	**3,060**	44.9	**456**	利益剰余金456百万円の増加等によるもの
非支配株主持分	**449**	7.2	**583**	8.6	**134**	
負債純資産合計	**6,257**	100.0	**6,813**	100.0	**556**	

１．2022年1月期 決算の概要

２．2023年1月期 の見通し

３．事業セグメントの概要

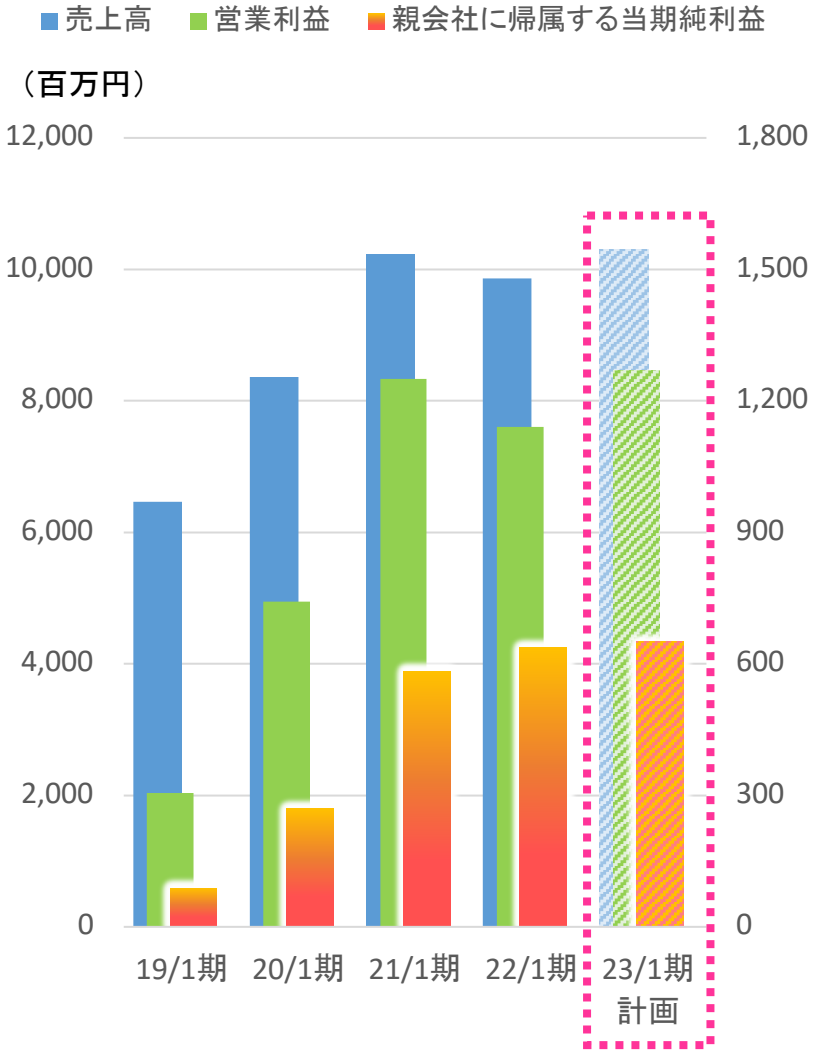
４．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

５．企業価値向上の取り組み

23/1期 業績の見通し

（単位：百万円）

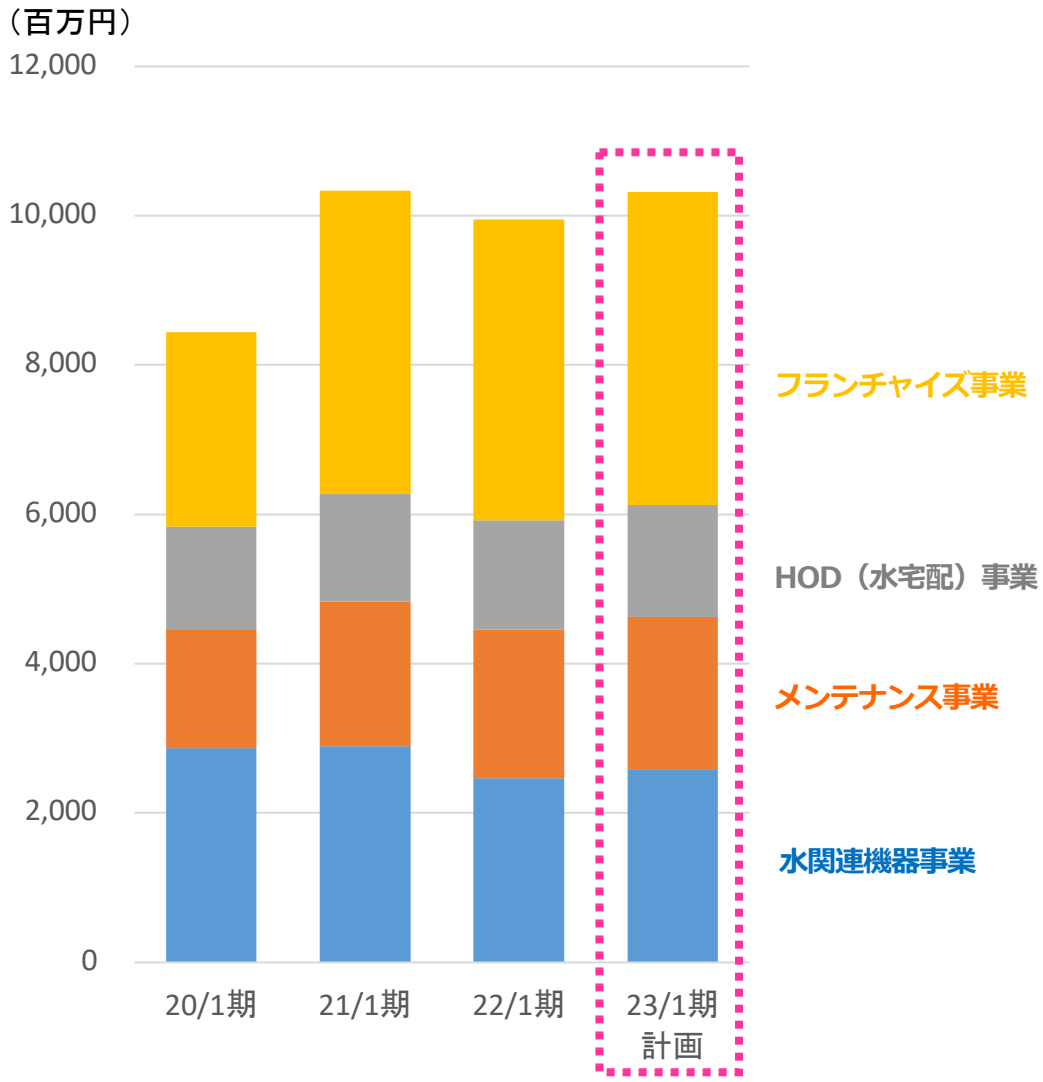
	19/1期	20/1期	21/1期	22/1期	23/1期	
	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	実績 (構成比%)	計画 (構成比%)	前期比%
売上高	6,466 (100%)	8,359 (100%)	10,235 (100%)	9,867 (100%)	10,300 (100%)	104.4%
営業利益	305 (4.7%)	742 (8.9%)	1,250 (12.2%)	1,141 (11.6%)	1,270 (12.3%)	111.3%
経常利益	425 (6.6%)	740 (8.9%)	1,254 (12.3%)	1,161 (11.8%)	1,270 (12.3%)	109.3%
親会社に帰属する当期純利益	90 (1.4%)	271 (3.2%)	583 (5.7%)	638 (6.5%)	650 (6.3%)	101.8%



23/1期 業績の見通し（セグメント別売上高）

（単位：百万円）

	20/1期	21/1期	22/1期	23/1期	
	実績	実績	実績	計画	前期比%
水関連機器事業	2,874	2,897	2,469	2,560	103.7%
メンテナンス事業	1,594	1,933	1,985	2,050	103.2%
ＨＯＤ(水宅配)事業	1,368	1,446	1,463	1,500	102.5%
フランチャイズ事業	2,605	4,062	4,029	4,190	104.0%
合計	8,359	10,235	9,867	10,300	104.4%



１．2022年1月期 決算の概要

２．2023年1月期 の見通し

３．事業セグメントの概要

４．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

５．企業価値向上の取り組み

事業セグメントの概要

水関連機器事業

メンテナンス事業

水宅配（HOD）事業

フランチャイズ事業

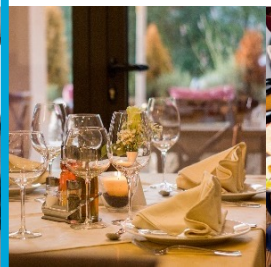
水関連機器事業

RESIDENTIAL USE

家庭用

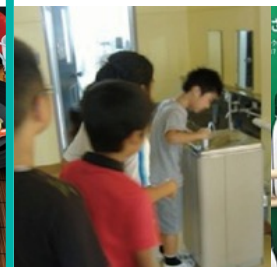
COMMERCIAL USE

業務用・産業用



WATER COOLER

ウォータークーラー



VEVDING MACHINE

アルカリ自販機

SANITARY SUPERVISION

衛生管理

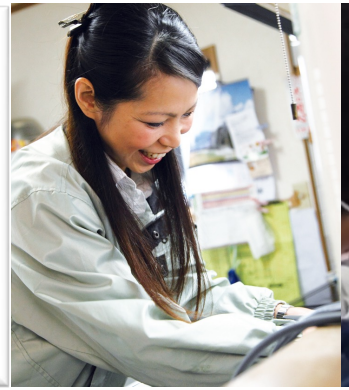
メンテナンス事業

全ての顧客へ プロのメンテナンス対応

フェイスToフェイスの安心サービス

1台1台にプロのサービスが担当

創立以来、設置後のメンテナンス システムはOSG独自の強み



水宅配（HOD）事業

ウォーターサーバー

家庭・オフィスから店舗・工場などに設置

プラント	加盟店
15ヶ所	328社

※イメージキャラクター：木佐彩子

OSGグループ：water*net

HOME & OFFICE DELIVERY

FRANCHISE

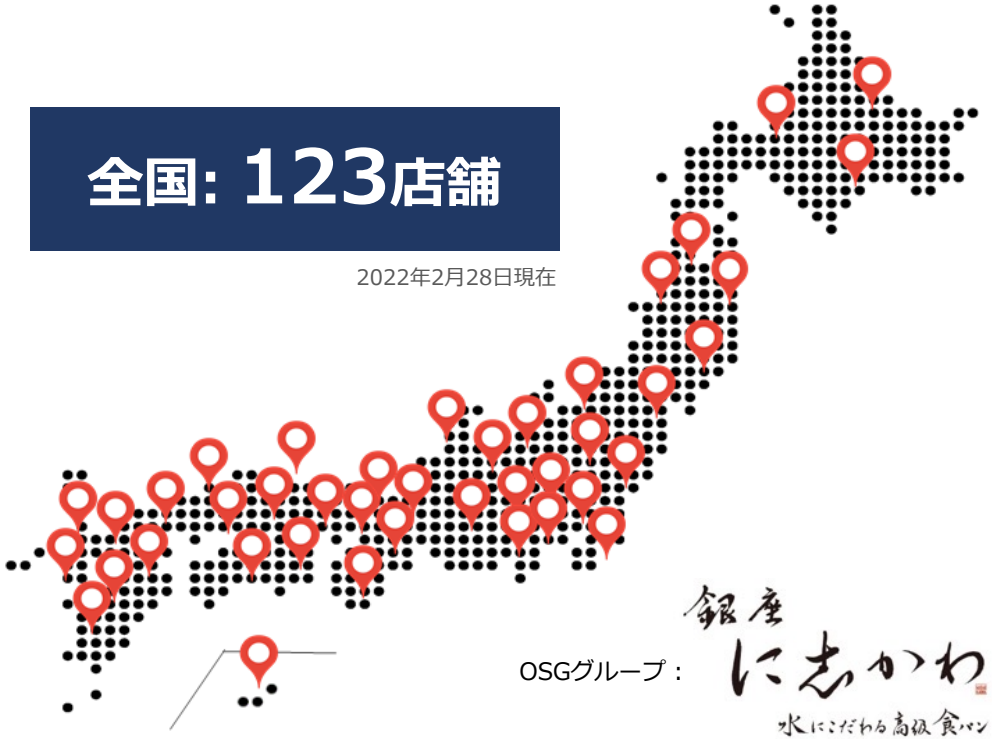
フランチャイズ事業

高齢者専門の宅配

高齢者専門の宅配弁当。
創立以来メンテナンス業務を中心としてきた
OSGが行う高齢化社会への事業
お弁当の宅配が目的ではなく
安否確認が第一義で行っています

フランチャイズ事業

水にこだわる高級食パン



全国: 123店舗

2022年2月28日現在

OSGグループ：銀座 にしかわ 水にこだわる高級食パン

FRANCHISE

１．2022年1月期 決算の概要

２．2023年1月期 の見通し

３．事業セグメントの概要

４．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

５．企業価値向上の取り組み

社会・市場の変化と成長に向けた課題認識

社会・市場の変化

マクロ
①国内における人口減少
②消費者ニーズの多様化・多面化
③デジタル化によるビジネスモデルの変革

健康・衛生意識の高まり
①免疫力向上・健康志向
②高齢化や医療費抑制の動き
③あらゆる場所での衛生意識の高まり

SDGs・サステナブルな社会
①地球規模の社会課題に対する企業責任
②エシカル消費
③ウェルビーイング

OSG グループ

成長戦略 と グローバル化
① グローバル化・M&Aによる拡大
② 「食のOSG」としての拡大シナリオ
③ デジタル化・販売方法の変革

生涯顧客構築とパートナー戦略
①メンテナンス事業・HOD事業の基盤強化
により生涯顧客構築とキャッシュ創出
②衛生機器拡大のための強固なパートナーシップ

「ステハジ」プロジェクト推進
① 「ステハジ」プロジェクト深堀
② アライアンス強化と更なるビジネス化
③ 組織カルチャー・人財育成

成長に向けた3つのカード

水の OSG

衛生の OSG

食の OSG

「ステハジ」プロジェクト

“使い捨ては恥ずかしい” という考え方を通して

誰でも（Everyone） 子供から高齢者・企業・自治体など 、
毎日（Everyday）、どこでも（Everywhere） 少しの意識と行動で、
海洋プラスチック問題や使い捨てから生まれる、その他様々な社会課題を
個人・企業・自治体が一体となって 啓発・実践し
みなさんと共に行動変容に取組むプロジェクトです。

「さあ、みんなで　サステナブル　はじめよう」

専門的な知識や情報がなくても、子供から高齢者まで、全ての世代が一緒になって取組める

大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プロジェクト

「TEAM EXPO 2025」プログラムは、大阪・関西万博の開催に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、多様な参加者が主体となり、理想とする未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組みで、2020年10月より活動を開始しました。

「TEAM EXPO 2025」プログラム ／ 共創パートナー
「**SDGsの実践企画**（共創チャレンジ）の創出」・「支援」を行う企業として参加

水の
OSG

「ステハジ」プロジェクト 2つの共創チャレンジ

「ペットボトル50億本削減」チャレンジ

「みんなで拡げる給水スポット」チャレンジ

私の・私たちの・みんなの給水スポット

私の給水スポット

自宅が給水スポット
いつでも
出かけるときには
マイボトルに飲み物を給水

私たちの給水スポット

職場や学校、ドラッグストアなど
人が集まる場所で
マイボトルの中身が無くなれば
給水できる

みんなの給水スポット

誰でも給水できる場所
どこでも給水が当たり前
交通・公共施設／飲食店／複合施設などが
給水場所へ

私の給水スポット

家族みんなが自宅で給水ができる Reduce

自宅が給水スポットいつでも出かけるときには

マイボトルに飲み物を給水

私の給水スポット

家族みんなが自宅で給水ができる Reduce

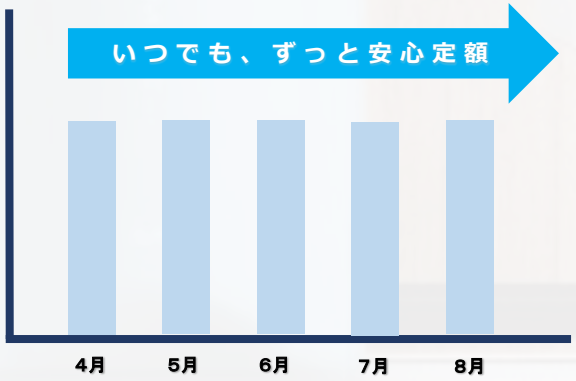
OSGサブスクで顧客倍増

1 機能水のある生活

医療認可の水

2 契約が手軽

月々3,850円(税込)



3 安心OSGメンテナンス

メンテナンスコミコミ

私たちの給水スポット

いつでも・無くなれば 給水ができる Reduce

職場や学校、ドラッグストアなど

人が集まる場所で、給水できる場所

私たちの給水スポット ── いつでも・無くなれば 給水ができる Reduce ──

ドラッグストア圧倒的シェア保持
新規市場攻略

市場店舗 **47,800**

業界トップシェア
ドラッグストア
12,000店舗

買替市場
スーパーマーケット
23,000店舗

業界トップシェア
アミューズメント
8,000店舗

NEW
新規市場
ホームセンター
4,800店舗

私たちの給水スポット ── いつでも・無くなれば 給水ができる Reduce ──

集客市場 ＋ 地域貢献

1 健康プラス

アルカリイオン水

2 集客支援

店舗集客サポート支援

3 SDGs プラットホーム

地域社会への貢献

まちサス
プロジェクト

みんなの給水スポット

いつでも・どこでも・誰でも給水ができる Reduce

誰でも給水できる場所 どこでも給水が当たり前、

交通・公共施設／飲食店／複合施設などが給水場所へ

みんなの給水スポット ― いつでも・どこでも 誰でも給水ができる Reduce ―

学校・公共施設から行動変容
給水が新たな日常（未来）へ

市場
施設 **54,741**

自治体 公共施設	学校施設	複合施設
1,741	50,000校	3,000店舗

みんなの給水スポット ― いつでも・どこでも 誰でも給水ができる Reduce ―

ステハジ ＋ 熱中症予防

1 熱中症予防対策

冷水での水分補給

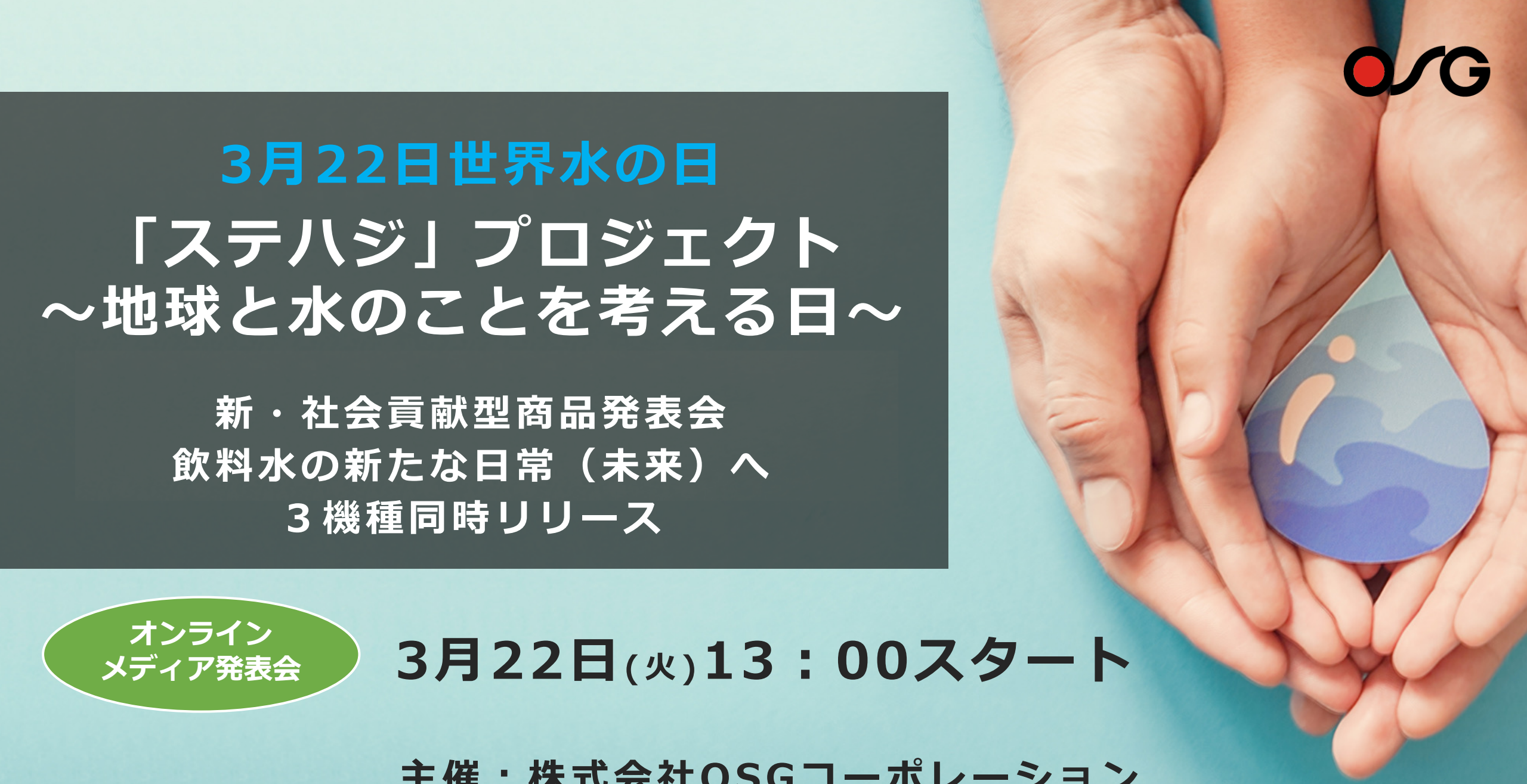
2 脱プラスチック対策

屋外での給水スポット

3 SDGs具体策

ローカルSDGs実践

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3月22日世界水の日

「ステハジ」プロジェクト
～地球と水のことを考える日～

新・社会貢献型商品発表会
飲料水の新たな日常（未来）へ
３機種同時リリース

オンライン
メディア発表会

3月22日(火)13：00スタート

主催：株式会社OSGコーポレーション

衛生のOSG

さまざまな環境の衛生管理に対応

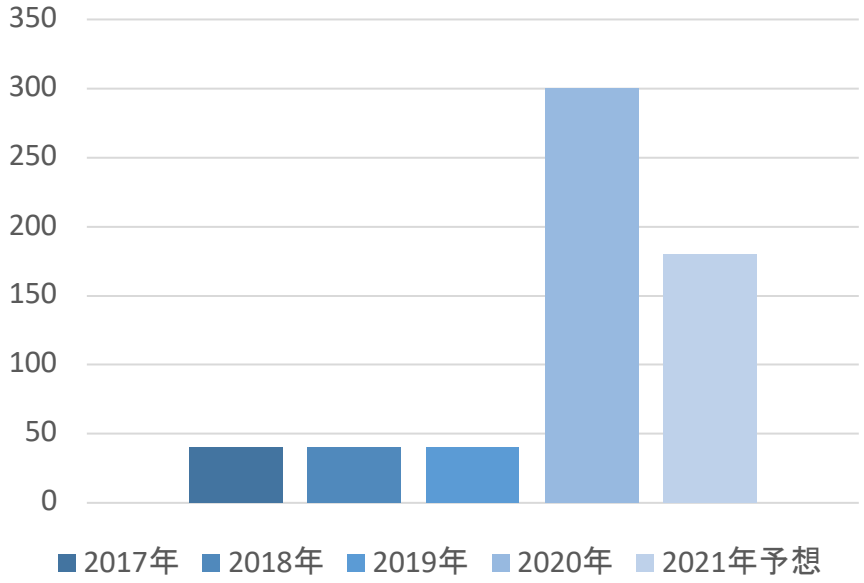
ウィルス＋食中毒対策

衛生のOSG

市場

消毒剤市場

40億円 ▶ 180億円



富士経済2020／11／16

〈 コロナ禍 〉

除菌が日常に

〈 コロナ後 〉

経済活動再開後の新たな衛生管理

衛生のOSG

ターゲット

飲食・食品市場

幼・老市場

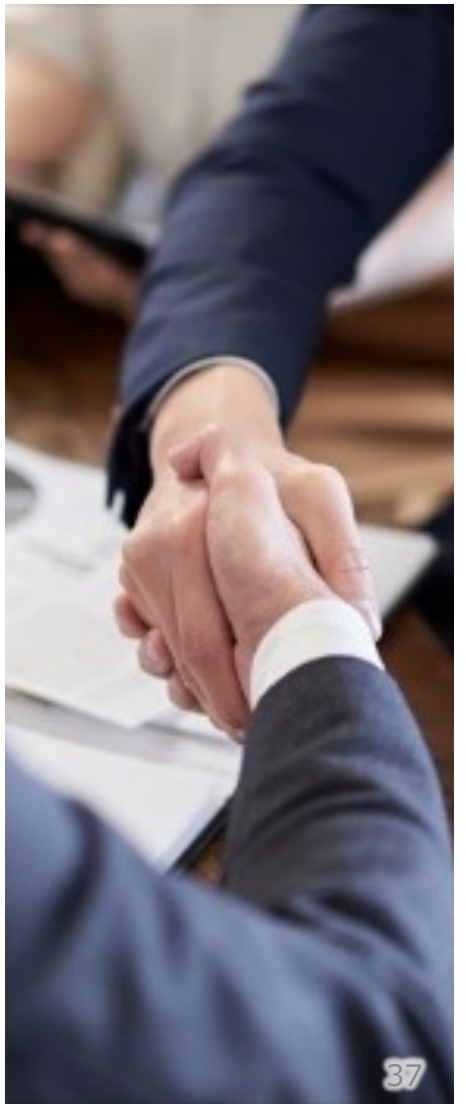
高い衛生管理

コストダウン

幅広い抗菌スペクトル

安全性

販売店グリップ



衛生のOSG

事例紹介

食品　老舗食品メーカー 安心の製造現場

食品を扱う工場は
安心･安全が
最重要事項
食品･設備の洗浄水

カワダ食品株式会社

〒146-0081　東京都大田区仲池上 2-6-13（本社）
TEL：03-3754-3741
https://kawada-foods.co.jp

保育幼稚園　保育士・園児へ 幅広い利用環境

安定した保育環境
１日２回すべての
部屋を除菌

豊田市立中山こども園

〒470-0431
愛知県豊田市西中山町蔵屋敷 136-1
TEL：0565-76-4436

食の
OSG

食のOSG

食の
OSG

市場

高級食パン市場予測

500億円

食パン

3,405億円	調理パン	食卓パン	菓子パン	惣菜パン	デニッシュ フランスパン

矢野経済研究所2021／04／20

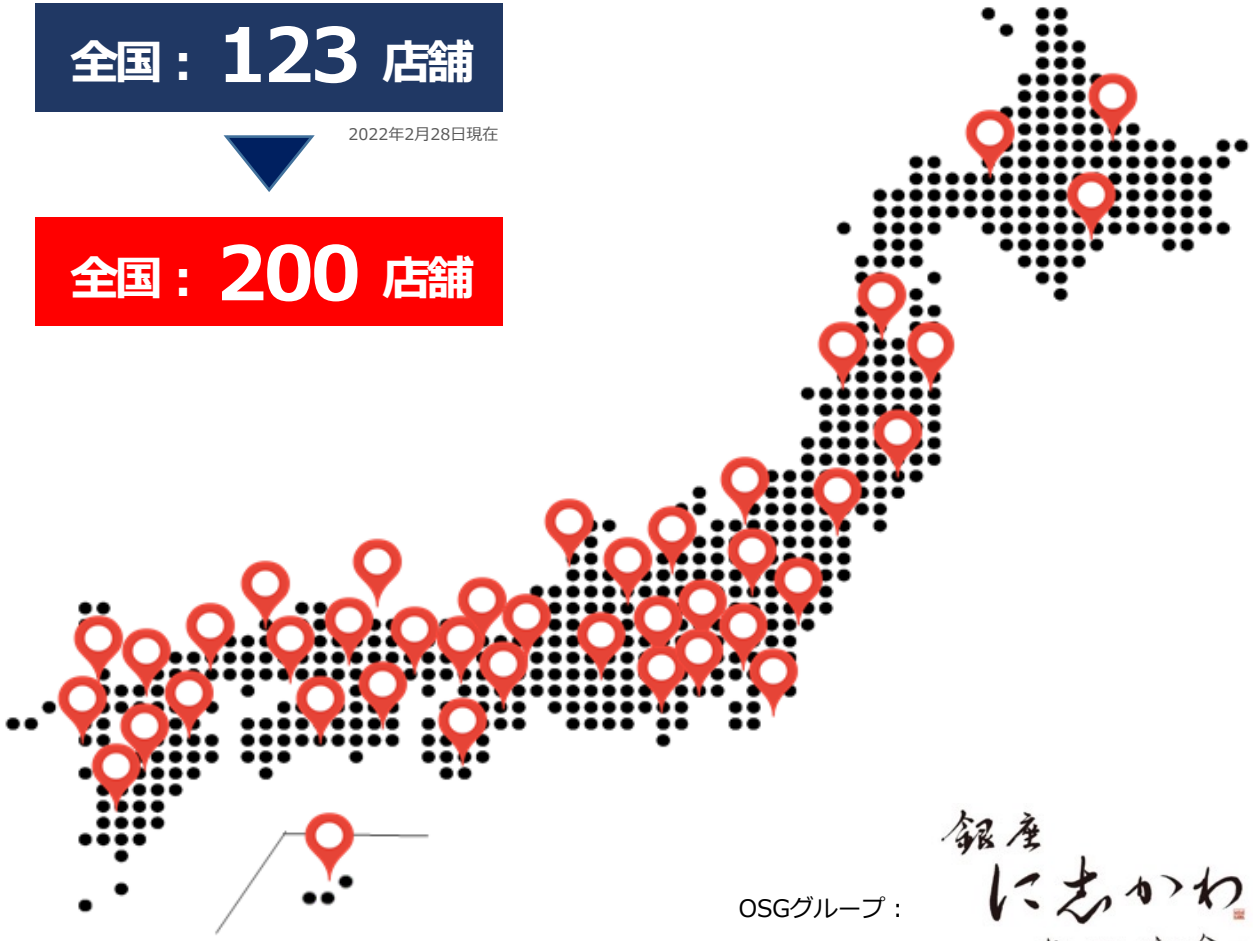
食の
OSG

市場拡大

全国：123 店舗

2022年2月28日現在

全国：200 店舗



1店舗 2018年 9月

100店舗 2021年 4月

123店舗 2022年 2月

200店舗 2023年 12月

OSGグループ：

銀座 にしかわ
水にこだわる高級食パン

他社にない強み

商品開発力

12月発売

和加らすく

2022年 2月発売

高級あん食パン

１．2022年1月期 決算の概要

２．2023年1月期 の見通し

３．事業セグメントの概要

４．今後の成長に向けた課題認識と「３つのカード」

５．企業価値向上の取り組み

企業価値向上の取り組み

1）SDGs

2）産学共同

3）災害対策（防災協定）

4）株主還元の充実（配当）

1）SDGs

OSG コーポレーションは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

健康経営優良法人

社員及び家族のみなさんの心身の健康を第一に考え、全社員が一丸となって健康増進へ積極的に取組むことは、自己成長そして企業発展の根幹であると考え事業を営んでいます。

2022 健康経営優良法人 Health and productivity

日本健康マスター検定

社員さんの健康リテラシーの向上を目的に文部科学省、日本医師会が取組む健康マスター検定を取得。
その取得人員は国内10位。

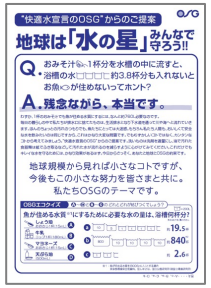
健検 日本健康マスター検定

熱中症予防運動推進

OSGでは、2011年東日本震災避難所での熱中症予防啓発以降、全社員が熱中症予防啓発に取組んでいます。
官民一体の「熱中症予防声かけプロジェクト」に2015年から参加。その取組みが評価され7年連続で優秀賞を受賞。

生活排水への小さな気遣い

毎日の生活排水として家庭から流れる水を少しでもきれいに。
メンテンス訪問時に啓発を続けています。



映画『セカイイチ オイシイ水』の製作・配給

創立50周年記念の一環事業。創業者の私財にて製作。国境、過去を乗り越えた友情の絆「フィリピン水道建設プロジェクト」の実話を映画化。映画を通して「アジアでの飲料水問題」「水の大切さ」を啓発。
フィリピン日本映画祭に出展。
Amazon･DMM.com 他ネット配信･DVD発売中!

OSG給水サイト「WaterMap」提供

日本人のほか、訪日外国人の「水分補給」「熱中症予防」とペットボトルのゴミ問題の対策として開設。英語、中国語、韓国語、日本語の4カ国語対応サイト。

アジアへの井戸・飲料水支援活動

水を得るために1日1～3kmの距離を女性や子供たちが徒歩で何往復もしなければならない。その水も安全かどうかわからない。そのような場所に供給しています。

NOペットボトル（マイボトル）普及運動

マイボトルを使用することで「エコをケータイする」をキーワードにペットボトルのゴミ削減啓発運動に取り組んでいます。

1）SDGs

貧困を無くそう

・映画「セカイイチオイシイ水」企画
・公益社団法人アジア協会とのコラボレーション
・アジアへの井戸寄贈

すべての人に健康と福祉を

・マイボトル普及でこまめな水分補給ライフ
・健康マスター検定100%取得
・「健康経営」への取り組み
・熱中症予防声かけプロジェクト

パートナーシップで目標を達成しよう

・共創メンバー募集
・大阪・関西万博共創プログラム
共創チャレンジの創出

ステハジ®
PROJECT

安全な水とトイレを世界中に

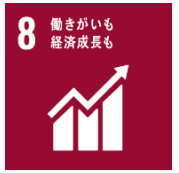
・無料の「給水スポット」を全国に
・ニッポン全国オアシスロード
・アジアに「給水スポット」を

海の豊かさを守ろう

・ペットボトル50億本削減チャレンジ
・マイボトル普及活動
・海ゴミアワードのチャレンジ

働きがいも経済成長も

・ステハジプロジェクトの実施で
社会貢献意識を高め日々の仕事
のモチベーションUPに



気候変動に具体的な対策を

・こまめな水分補給ができる
街のオアシスを拡大していく
・ペットボトル削減活動によりCO_2削減

つくる責任つかう責任

・“使い捨ては恥ずかしい“ を啓発
・「ステハジ」をテーマにしたモノづくり・企画

2）産学共同

「東京大学OSG国際防疫獣医学」プラットフォーム活用

現 状

アジアでは
- 畜産の急速な発展と集約化に伴い動物感染症がまん延
- 安全な畜産物の安定供給
- 畜産の持続可能性を脅かされている

課題ギャップ

対策

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

期待される成果

- 人々の暮らしの向上と安全安心な食料の安定供給
- 環境の保全に貢献
- 途上国の啓発や多様性の理解
- 健全で持続可能な社会に貢献
- 国内防疫体制の強化
- アニマルウェルフェア

2）産学共同

OSG 国際防疫獣医学

OSG Veterinary Science for Global Disease Management

アジア諸国との国際連携や国際貢献を視野に

- **動物の感染症防疫に関する学術研究の発展と獣医学教育の質の向上**
- **人材育成と畜産業の振興**
- **獣医学のあらゆる分野を通じて学術・教育・産業に幅広く貢献**

東京大学
農学生命科学研究科

東京大学のリソース

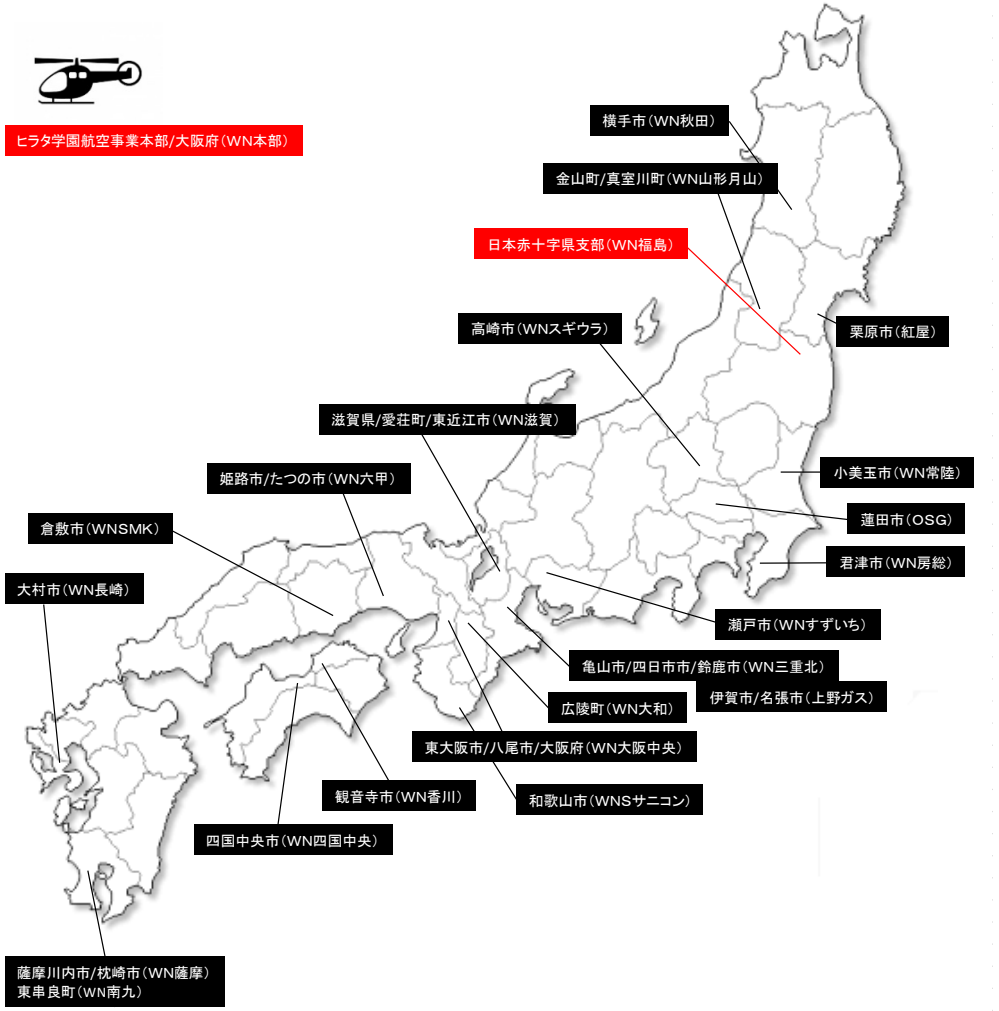
- 教員・研究員
- 設備
- 研究結果
- ネットワーク

OSGのリソース

- 衛生管理機器
- 最先端の現場ネットワーク
- 水関連機器の総合メーカー
- ネットワーク

OSGコーポレーション

3）災害対策（防災協定）

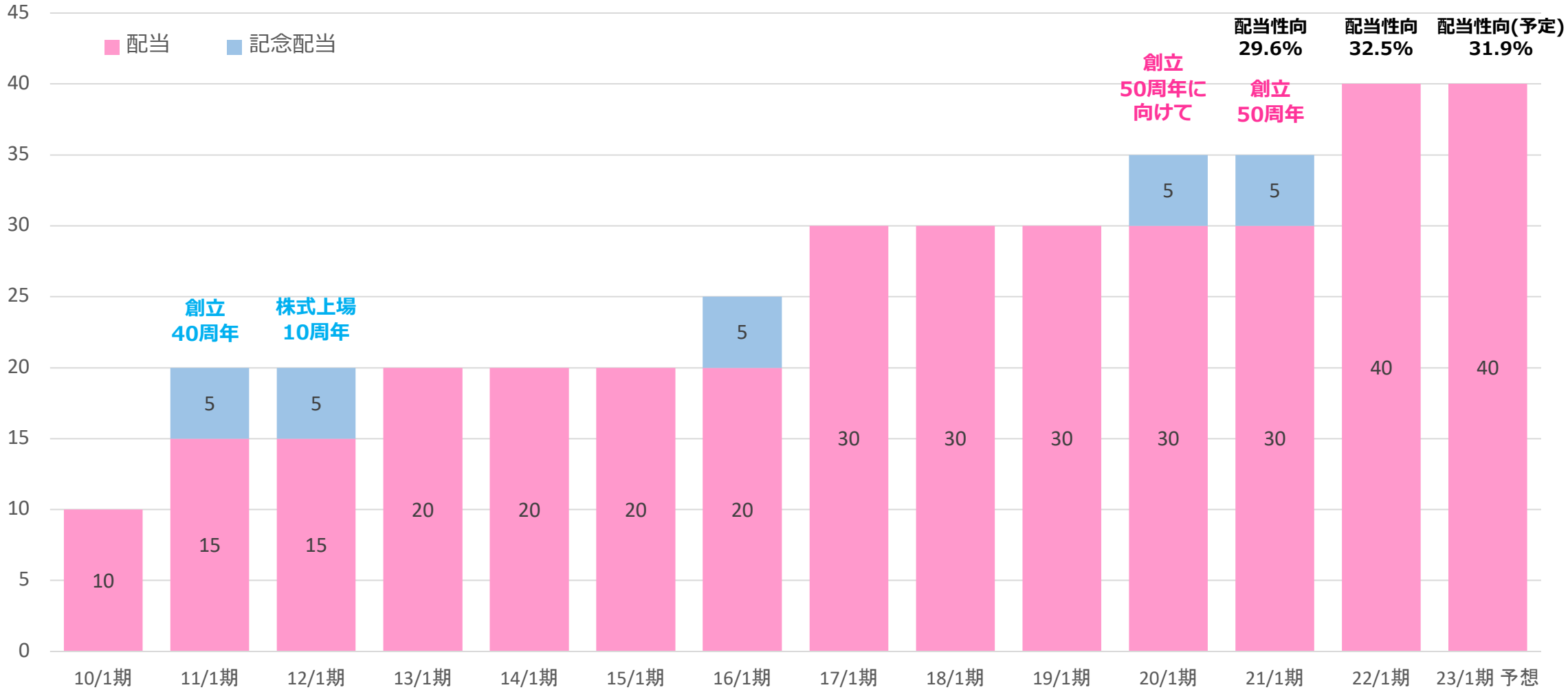


災害時協定締結先 MAP

水宅配事業を通じての社会課題解決に力を入れ「クローバープロジェクト」と銘打ち「熱中症予防」「防災・備蓄」「健康生活」「安心・安全」の 4つのキーワードに対して積極的に取り組んでいます。

「防災・備蓄」では全国のウォーターネット加盟店を通じて、多くの自治体・関連団体との災害時の飲料水供給協定を締結しています

4）株主還元の充実（配当）


配当
記念配当
創立
40周年
株式上場
10周年
創立
50周年に
向けて
創立
50周年
配当性向
29.6%
配当性向
32.5%
配当性向(予定)
31.9%
45
40
35
30
25
20
15
10
5
0
10
15
5
15
5
20
20
20
20
5
30
30
30
30
5
30
5
40
40
10/1期
11/1期
12/1期
13/1期
14/1期
15/1期
16/1期
17/1期
18/1期
19/1期
20/1期
21/1期
22/1期
23/1期 予想

OSGの強みを活かして社会の問題を解決していく

OSG コーポレーションは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

株式会社OSGコーポレーション

～ お問合せ先 ～
経営企画室　　TEL: 06-6357-0101　　FAX: 06-6357-0106

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものではございません。